

「第44回 武庫川河川敷 お掃除会」

仁川合流点

主催：武庫川流域圏ネットワーク

<https://muko.jimdoweb.com/>

● 同時開催：オオキンケイギク駆除 ●

日時：2026年 **6月14日** (日)

10:00～12:00

降水確率：午前中 50%以上は中止

集合：歩道橋の東側 (報徳学園の北)

・阪急「仁川駅」川沿い下流へ、徒歩 20分

・阪急バス「仁川口橋」(「田近野」) 徒歩 5分

(仁川 9:33 発 逆瀬川行 あり)



オオキンケイギク駆除 も実施の予定です
移植コテ、持参をお願いします



次回お掃除会：
10月25日 (日)

© OpenStreetMap contributors

- 持参品：火ばさみ・軍手 (長靴歓迎)
- 服装：長そで・長ズボン・帽子を推奨
- 問合せ：090-7092-6021 (遠藤)

- 申込み：「武庫川流域圏ネットワーク事務局」宛住所、氏名、Tel 記入 6月13日まで
mail: mukogawaken.net@gmail.com
件名=「お掃除参加」

◆兵庫県の協力で行事保険に加入していますが、けがには十分ご注意ください◆

後援 (予定)：兵庫県 阪神南県民センター／西宮市／宝塚市

協力：兵庫県 西宮土木事務所／環境都市宝塚推進市民会議／(株)ヤマサ環境エンジニアリング

(公財) ひょうご環境創造協会 生物多様性ひょうご基金 (コープこうべ・阪急阪神ホールディングス) 助成事業

お掃除会 近年の記録

回数	日付	参加者	燃える kg	不燃 kg	プラボトル	OKG kg	注(話題ほか)
32	2022/05/08	40	56	25		63	ベビーカー1才から87才
33	2022/10/30	26	17	29	115	17	
34	2023/03/12	25	54	計測せず		18	
35	2023/05/07	雨天中止					
36	2023/10/29	23	25	2		29	壊れた自転車2台ほか
37	2024/03/17	34	57	5	55	ゴミのみ	
38	2024/06/09	27	29	14	51	ゴミのみ	
39	2024/10/27	30	43	41	多数	ゴミのみ	
40	2025/03/16	雨天中止				ゴミのみ	
41	2025/06/15	23	22	2	41	ゴミのみ	
42	2025/10/26	雨天中止				ゴミのみ	
43	2026/03/15	38	53	7		29	OKG駆除も実施

特定外来植物オオキンケイギクの駆除について

オオキンケイギクと駆除:北米原産で5~7月に黄色い花をつける。繁殖力が強く、生態系に悪影響を及ぼす。2006年に特定外来生物に指定。栽培・運搬・販売は禁止。2015年1月、法律の緩和措置により、市民による駆除が容易になった。多年草でもあり完全な駆除は困難だが、根からの抜き取りが一番効果的。抜き取ったオオキンケイギクは、密閉・焼却が必要。

特定外来生物(外来生物法より):

生態系、ヒトの身体・生命、農林水産業への被害を防止するために、防除の対象と指定された動植物 162種(2024年7月1日現在)。武庫川ではオオキンケイギク、ミズヒマワリ、ヌートリア、アカミミガメ、アメリカザリガニ、ブラックバス、ブルーギル、セアカゴケグモ、など。



オオキンケイギク駆除の履歴 (No 1~39)

No	年月日	株数/Kg	お掃除会	参加者	注
1	2014/06/01	観察のみ	8回	130名	
2	2015/03/08	駆除初回 3100株	10回	130名	初回
3	2015/06/14	97 Kg	11回	100名	
4	2015/09/27	1500 株	駆除会	50名	
5	2015/11/15	150 kg	12回	30名	
6	2016/03/13	約70 袋	13回	160名	
7	2016/05/29	2000株/217 kg	14回	120名	
8	2016/10/29	4500株/89 kg	15回	60名	
9	2017/03/12	7000株/90 kg	16回	80名	
10	2017/05/28	240 kg	17回	80名	
11	2017/11/05	44 kg	18回	40名	
12	2018/03/11	57 kg	19回	35名	
13	2018/05/27	153 kg	20回	80名	
14	2018/10/28	70 kg	21回	25名	
15	2019/03/17	オオキンケイギク中止	22回	20名	後半降雨中止
16	2019/05/12	132 kg	23回	70名	
17	2019/10/27	88 kg	24回	50名	
18	2020/03/08	コロナ中止	25回	恒例の5月は、	
19	2020/09/25	雨天中止	26回	コロナで企画なし	
20	2020/10/25	コロナ後、初回46kg	27回	24名	
21	2021/03/14	38 kg	28回	23名	
23	2021/05/09	コロナ中止	29回	中止	コロナ中止
24	2021/10/31	9 kg	30回	20名	
25	2022/03/13	コロナ中止	31回	中止	コロナ中止
26	2022/04/18	2800株/59 kg	駆除会	26名	仁川駅右岸
27	2022/05/08	1900株/63 kg	32回	40名	
28	2022/06/13	1300株/49 kg	駆除会	13名	仁川駅右岸
29	2022/10/30	17 kg	33回	30名	川西川の左岸
30	2023/03/12	18 kg	34回	25名	仁川口橋
31	2023/04/17	2200株/100 kg	駆除会	20名	仁川駅右岸
32	2023/05/07	雨天中止	35回	中止	
33	2023/10/29	29 kg	36回	23名	仁川口橋
2024年の春、オオキンケイギク駆除会は、お掃除会から分離・独立					
34	2024/04/22	49 kg	駆除会	26名	仁川駅右岸、上流域
35	2024/11/08	雑草繁茂中止	駆除会	中止	仁川駅左岸、上流域
36	2025/04/21	142 kg	駆除会	26名	仁川駅右岸、上流域
37	2025/05/31	157 kg	OKGKO	52名	連携駆除会、仁川
38	2026/03/15	29 kg	43回	38名	仁川口橋
39	2026/05/16	152 kg	OKGKO	21名	連携駆除会、仁川

2014年(平成26年)6月2日 月曜日

黄色い侵略者 拡散中

西宮市の武庫川河川敷で1日、地元の中生や企業の有志ら約300人が活発に、急速に増えている特定外来生物「オオキンケイギク」を観察した。7月にかけた黄色い花を咲かせるが、在来植物の生育場所を奪い、周辺環境を一変させてしまっているため、栽培や移動が禁止されている。

環境保護などに取り組む市民らの連携組織「武庫川流域ネットワーク」の連日、河川敷で観察されたオオキンケイギクの駆除作業の様子を撮影した。オオキンケイギクは北米原産の多年草で、かつては道路や堤防の緑化に使われ、全国的に野生化した。在来の生態系を脅かすため、2006年に特定外来生物に指定されている。

同ネットワークによると、武庫川流域では家庭で栽培された種子が飛ぶなどして広がっており、昔よく見られたカラサユキを追い回している。上田宏一代表(ひばり)は「いまは増え続けているが、仁川合流点では昨年以降に咲いている。放っておくと来年はさらに増えるだろう。早く対策を取らなければならない」と話していた。(中村尚徳)

オオキンケイギク(手前)の説明を聞く中学生ら=西宮市



オオキンケイギク駆除会の回数

おそうじ会の回数